～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：バルーン閉塞下逆行性静脈塞栓術が肝血行動態、肝機能、骨格筋に及ぼす影響
研究機関名　東邦大学医療センター大森病院
研究責任者　消化器内科　　職位・氏名　講師・松井哲平

【情報の利用目的】
取得した情報はバルーン閉塞下逆行性静脈塞栓術（BRTO）が肝血行動態、肝機能、骨格筋に及ぼす影響を明らかにすることを目的とした研究に利用します。
この研究で得られる成果は、同じ治療をお受けになる患者さんにとって有益な情報が得られ、将来的には予後の改善につながるかもしれません。

【他機関への提供】
他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる情報】
診療録から得た血液検査、腹部超音波検査、腹部 CT 検査の結果を用います。また、治療と同時に行われた肝静脈圧測定検査値を用います。
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【情報の利用を開始する予定日】
研究実施許可日より利用を開始します

【情報の取得方法】
対象者：2010年1月～2025年6月までに東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、バルーン閉塞下逆行性静脈塞栓術（BRTO）をお受けになった方。
方　法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究組織】
代表施設名：東邦大学医療センター大森病院　研究代表者：松井哲平　役職：消化器内科講師

【利用する者の範囲】
東邦大学医療センター大森病院　研究代表者：松井哲平　役職：消化器内科講師
東邦大学医療センター大森病院　共同研究者：荻野悠　役職：消化器内科助教
東邦大学医療センター大森病院　共同研究者：南雲秀樹　役職：消化器内科助教
東邦大学医療センター大森病院　共同研究者：和久井紀貴：消化器内科准教授
東邦大学医療センター大森病院　共同研究者：松田尚久　役職：消化器内科教授

【情報の管理について責任を有する者の名称】
東邦大学医療センター大森病院 病院長

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026 年 8 月 31 日までに下記へご連絡ください。申し出のあった方の情報は、利用を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。また、代諾者からの拒否の申し出についてもお受けいたします。

【連絡先および担当者】　東邦大学医療センター大森病院　消化器内科
職位・氏名　講師・松井哲平
電話　03-3762-4151　内線　77205